発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人 渡辺 喜平 RECEIVED					
704.71 様					
あて名 〒 101-0041	PCT 国際調査機関の見解告 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]				
東京都千代田区神田須田町1丁目26番 芝信神田ピル3階					
	^{発送日} (日. 月. 年) 29. 6. 2004				
出願人又は代理人 の書類記号 TSK-417-PCT	今後の手続きについては、下記2を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP2004/005202 国際出願日 (日.月.年) 12.	優先日 04.2004 (日.月.年) 16.04.2003				
国際特許分類(IPC)					
Int. Cl ⁷ C23C16/511, B01J19/08, B65D23/02, H05H1/46					
出願人(氏名又は名称) 東洋製罐株式会社					
1. この見解書は次の内容を含む。 ② 第 I 欄 見解の基礎 第 I 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 ② 第 IV欄 発明の単一性の欠如 ② 第 V欄 P C T 規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ③ 第 VI欄 ある種の引用文献 ③ 第 VI欄 国際出願の不備 ③ 第 VI欄 国際出願に対する意見 2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がP C T 規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式P C T / I S A / 2·2 0 を送付した日から28月以上によって、この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式P C T / I S A / 2·2 0 を送付した日から28月以上にのように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式P C T / I S A / 2·2 0 を送付した日から2月日には、100円によっては、100円によって					
63月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。					
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。					
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。					
見解書を作成した日 14.06.2004					
名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 4G 9278 官澤 尚之 電話番号 03-3581-1101 内線 3416				

第1欄 見解の基礎	· .		<u>.</u>		<u> </u>		
1. この見解魯は、下	記に示	す場合を除くほか、	国際出願の言語を	基礎として作成された	- .		
この見解書は、 <u></u> 語による翻訳文を基礎として作成した。 それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。							
2. この国際出願で開 以下に基づき見解			系る発明に不可欠など	ヌクレオチド又はアミ	ノ酸配列に関して		
a. タイプ		配列表				-	
		配列表に関連する	テーブル				
b. フォーマット		魯面					
		コンピュータ読み	取り可能な形式	i			
c.提出時期		出願時の国際出願に含まれる					
		この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された					
·		出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
3. ○ さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。							
た配列が出願	時に提出	出した配列と同一で Physics Company (*)	ある旨、又は、出願	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願	時に提出	出した配列と同一で chatal disease and common	ある旨、又は、出願	頭時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願	時に提出	古した配列と同一で entropy of the entropy n	きある旨、又は、出願	順時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
た配列が出願し	時に提出	古した配列と同一で entropy of the entropy o	きある旨、又は、出願	順時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
た配列が出願し	時に提出	古した配列と同一で et.axxx Glaza p et el e e e e	きある旨、又は、出願	順時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て	さある旨、又は、出 魔	順時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て extract Great Meas 27 ex	きある旨、又は、出席	順時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て extraction as a con-	きある旨、又は、出席	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て extraction as a con-	きある旨、又は、出席	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て extraction and a	きある旨、又は、出席	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	日 した配列と同一て extraction and and and and and and and and and an	きある旨、又は、出願	時の開示を超える事	項を含まない旨の た。 downwisting	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	出した配列と同一で extraction of the extraction of the	きある旨、又は、出願	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	出した配列と同一で extraction of the extraction of the	きある旨、又は、出願	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	
た配列が出願し	時に提出	出した配列と同一で extraction of the extraction of the	きある旨、又は、出願	時の開示を超える事	項を含まない旨の	東述書の提出が	

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2004/005202

1. 見解	· .	•
新規性(N)	請求の範囲 <u>1-5</u> 請求の範囲	
進歩性(IS)	請求の範囲 <u>1-5</u> 請求の範囲	有
産業上の利用可能性(I A)	請求の範囲 請求の範囲	有無無

2. 文献及び説明

文献1:JP 2001-518685 A (テトラ ラヴァル ホールディングズ アンド ファイナンス エス.アー)

2001.10.16

文献2:JP 2002-153830 A (北海製罐株式会社) 2002.05.28

請求の範囲1~5に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対して新規性、進歩性を有する。文献1および2には、「プラズマ処理室内のマイクロ波の定在波モードを、基体の口部から胴部までは、TEモード又はTEMモードとし、基体の底部は、TEモードとTMモードが共在するモードとした」ことが記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ないものである。